

要請番号 (JL16623B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パラオ	G214 司書		個別	新規	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

大統領府

2) 配属機関名 (日本語)

ベラウ国立博物館研究図書館

3) 任地 (コロール州) JICA事務所の所在地 (コロール)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1955年に設立されたミクロネシア地域最古の博物館。パラオの文化、歴史、自然史等に係る貴重な科学標本・書物・データ等を保管、所有、展示しており、各種教育・文化・保護プログラム等の支援の他、観光名所の一つにもなっている準政府組織である。職員数17名、予算規模は年間6800万円程度。博物館は、民族、自然史、メディアの各セクションの他、研究図書館を有しており5,000冊以上の蔵書のほか、数多くの定期刊行物、地図、ポスター、研究論文等を所有している。2003年～2011年にかけて、文化財保護、植物学の隊員延べ3名の受入実績がある。

[ベラウ国立博物館サイト](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

パラオでは優秀な人材が国外に流出しがちであり、配属先でも7年前に司書が退職して以来、後任人材の確保が困難な状況にある。現在、若手の司書補1名の体制で業務に当たっているが、適切な蔵書の分析・管理や研究者、教員等への情報提供等が十分にできていない。このため、配属先の機能向上と運営管理改善、スタッフの能力向上を目指し隊員要請が提出された。また、パラオには図書館協会が存在し、配属先の他、パラオ唯一の短大であるパラオコミュニティカレッジ図書館、公立図書館の他、図書館を有する各高校・小学校等の関係者などがそのメンバーとなり、国内の各図書館の発展を目指している。隊員には同協会を通して国内の各図書館の質の向上のための指導・助言を行うことも期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 配属先の所有する蔵書をデューイ十進分類法により分類し、データベース化する支援を行う。
- 同僚との協働を通して、同僚の能力向上を支援する他、図書館の運営管理の改善についての助言を行う。
- 配属先の所有する情報を必要とする研究者や教員等に対し、適切な情報提供を支援する。
- パラオ図書館協会を通して、国内の図書館の運営管理改善への助言や司書等図書館関係者の能力向上に協力する。
- 必要に応じ、配属先が所有する日本語の蔵書の英訳や博物館内の日本に係る展示物の日本語ラベルの作成に協力する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、プリンター、コピー機等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

博物館長:女性 50代 経験20年以上

司書補:女性 30代 学士 経験1年未満

その他同僚:民族、自然史、メディアの各セクション職員、事務担当者等計15名

活動対象者:

上記同僚、パラオ図書館協会関係者

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]: (司書)

[学歴]: (大卒) 備考: 同僚とのバランス

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 5年以上 備考: 同僚への指導が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (25~32°C位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (安定)

【特記事項】

住居は、配属先が手配する家庭でのホームステイとなる可能性があります。
現地語学訓練ではパラオ語を学習します(ただし活動は英語で実施します)。